

GRADUATE SCHOOL OF
YOKOHAMA SOEI
UNIVERSITY

横浜創英大学

大学院看護学研究科 修士課程

2023

SCHOOL GUIDE



看護の質の向上をめざし、 自分自身の成長とキャリアアップを実現

本大学院では、人々が生活するあらゆる看護の場において、高い倫理観をもち、実践の科学としての看護を提供する看護実践者及び看護管理者を育成したいと考えています。熱意ある教授陣が揃い、質の高い看護実践・教育・研究ができる人材を1人でも多く輩出し、高度化・多様化・拡大化する医療、看護の現場に貢献したいという願いがあります。皆さんが学ぶ意欲は、未来を切り拓くための力です。大学院で学びたいという一人ひとりの意欲に応え、それぞれの研究を丁寧にサポートします。同じ志を持つ仲間と一緒に、主体的に取り組み、ご自身の成長につなげてください。

看護学研究科長／教授

田中 彰子



領 域	研究概要	担当教員	
ケア技術学	ケアする人・される人にとってのケアリングや健康生成が意味することの探求。ケア技術又はケア技術教育の方法論の開発、及び効果検証	教授 本江 朝美	准教授 鈴木 恵
母性看護学	ライフサイクル各期の女性及び周産期の母子に関するケア方法の開発や育児支援等に関する研究	准教授 山本 洋美	
小児看護学	様々な健康レベルにある小児とその家族看護の様々な課題とこれらの対象に対するチームアプローチ、教育等に関する研究	教授 中村 由美子	准教授 山下 麻実
成人看護学	生命の危機的状況、または慢性的な状態や終末期にある成人期の対象とその家族に対して、生活の機能を回復・調整するための支援方法に関する研究	教授 山本 佳代子	
老年看護学	地域・在宅・施設で生活する高齢者と家族への援助や看取り介護と健康増進活動等に関する研究	教授 小林 貴子	准教授 佐野 望
精神看護学	精神障がいをもつ人への支援、さまざまな立場にある精神障がい者家族支援、多職種連携やアウトリーチサービスなど、精神看護学に関する研究	教授 横山 恵子	
地域・在宅看護学	地域で生活する健康のあらゆるレベルの人々や家族・集団・地域に対して、健康の保持増進、疾病予防、在宅療養支援等に関する研究	教授 山口 智美	
看護管理学	看護サービス提供のあり方や医療安全を含む看護の質について、キャリア開発、アウトカムマネジメント、組織論に関する研究	研究科長／教授 田中 彰子	教授 上條 優子
※認定看護管理者（CNA）認定審査の受験資格について 看護管理学の領域を専攻するほか、他の領域を専攻した場合でも 看護管理学特論の単位を取得し、かつ修士論文において、看護管理に関する内容を記載することにより受験資格が得られます。			

令和4年6月現在

カリキュラム

概要	1 年 次			2 年 次
共通科目	看護理論 看護研究の原理と方法 看護倫理学	看護教育学 看護マネジメント論	看護専門職論（隔年開講） チーム医療実践論（隔年開講）	健康情報処理論
専門科目	ケア技術学特論Ⅰ・Ⅱ 成人看護学特論Ⅰ・Ⅱ 地域・在宅看護学特論Ⅰ・Ⅱ ケア技術学実習 成人看護学実習 地域・在宅看護学実習 看護管理学特論A 看護管理学特論B	母性看護学特論Ⅰ・Ⅱ 高齢者看護学特論Ⅰ・Ⅱ 母性看護学実習 高齢者看護学実習 看護管理学特論C 看護管理学特論D	小児看護学特論Ⅰ・Ⅱ 地域精神看護学特論Ⅰ・Ⅱ 小児看護学実習 地域精神看護学実習 看護管理学特論E（隔年開講）	
研究科目	特別研究Ⅰ			特別研究Ⅱ

ホリスティックで健康生成的な
ケア/ケアリングの探究

教授 本江 朝美

ケア技術学領域

【担当科目】看護研究の原理と方法／
ケア技術学特論Ⅰ・Ⅱ／ケア技術学実習／
特別研究Ⅰ・Ⅱ

新型コロナウイルスの世界的流行のなかで、今あらためて人々の健康を脅かす生活のなかのストレスサーとうまく共存するあり方を、さまざまな実践から成る暗黙知や学問的な英知を結集し、探求していく必要に迫られています。ケア技術学領域では、実践の科学として発展してきた看護におけるカオティックでホリスティックな人間観・看護観や、ストレス対処の発展的概念と言われている健康生成論を学ぶなかで、皆さんが経験してきたケアの現象を学問的な言葉に置き換え、ケア/ケアリングを探究していきたいと考えています。



日頃の看護実践を可視化し、
研究過程をとおり専門性を高める

教授 小林 貴子

老年看護学領域

【担当科目】看護理論／看護倫理学／
高齢者看護学特論Ⅰ・Ⅱ／特別研究Ⅰ・Ⅱ
ほか

社会のニーズの複雑・多様化に加え、AIの広範囲への応用など科学の進歩は益々加速し、多職種協働での看護職に求められる能力も拡大の一途となっています。蓄積された日頃の看護実践を可視化してみませんか。修士論文作成過程を経ることにより、主体的に学ぶ智慧を力に専門性の向上・指導力が涵養されることでしょう。共に学びあう仲間になりたいと思います。



看護管理者に求められる
知識、分析力を養う

教授 上條 優子

看護管理学領域

【担当科目】看護マネジメント論／
看護管理学特論A・B・C・D・E／
特別研究Ⅰ・Ⅱ

今日、保健医療福祉の現場では、看護管理者によるマネジメントとリーダーシップの発揮が強く求められています。医療システムが大きな転換期を迎える中、看護管理者は自らの知識を最新のものとし、組織の中で新たな挑戦や創造を行う必要があります。参加型の授業やディベート等により、科学的に思考し、問題解決する力を養えればと思っています。



～横浜創英大学大学院での学び～

看護学を深く学んで、知識

この春から大学院1年生として学び始めた皆さんに

を次世代につなぐ

看護学研究科の魅力や進学理由を伺いました。

地域医療に携わる者として、よりよい 地域包括ケアシステムのあり方を考えたいです



地域・在宅看護学領域

長谷川 さわ子さん

メーカー社員時代に「一生働ける専門職につきたい」と考えて看護学校に通い、看護職に転職。看護学校教員などを経て、地域の呼吸器内科クリニックに勤務して11年目を迎える。

Q 大学院への進学を決めたのはなぜですか。

A 新型コロナウイルス感染症が急速に拡大した2020年当時、地域医療は情報不足により大混乱に陥りました。勤務先では可能なかぎり患者様を受け入れましたが、患者様がたらい回しにされている状況はいたたまれませんでした。ワクチン接種の開始時にも情報が届かず現場が困った経験から、地域医療のあり方を見直すために勉強がしたいと強く思いました。

Q 横浜創英大学の大学院を選んだのはなぜですか。

A 学びたかった地域看護学の勉強ができることが一番の理由です。また、家から近くて通いやすいため、家庭と仕事の両立も図れること、長期履修制度で3年間通うことができる点、夜間、土曜日にも開講していることも決め手となりました。

Q 大学院入学後の生活に対して、率直な感想をお聞かせください。

A 人前で話すことが苦手なので、プレゼンテーションの機会が多くて苦労しています。大学院の雰囲気はとてもよく、勉強で行き詰まることがあれば先生方に何でも相談でき、とても学びやすいです。同じ院生とディスカッションすることも多く、自分の経験したことのない現場の話聞くことで、日々多くのことを学んでいます。

Q 働きながら学ぶことにはどのような苦労がありますか。

A 時間のやりくりはとても大変です。それでも、仕事で生じた疑問をすぐに大学院の先生方に相談できたり、授業で学んだことを即仕事で活かしたりと、学修効果の高さを実感しています。

Q 大学院終了後の夢や目標を教えてください。

A 地域の医療機関の協力体制を構築するなど、医師会の情報伝達に頼るだけでなく、よりよいシステムのあり方を考え、実現していきたいです。

Q 大学院入学を検討されている方々にメッセージをお願いします。

A 子育てでブランクができて、年齢が高くなっても、看護の学びはいつでも再開できます。臆せず、学びたい気持ちを大切にしてください。

多様化する患者様の悩みに寄り添い、 体も心も健康な社会の実現に貢献したいです



地域精神看護学領域

安福 直子さん

大病院の看護師長として複数科をマネジメント。2018年認定看護管理者資格試験に合格。大学院入学を機に退職。現在は非常勤職員として週4日の勤務をしながら大学院で学んでいる。

Q 大学院入学を検討されている方々にメッセージをお願いします。

A 看護師生活が長かった自分ですが、分野によって、まだまだ新しい学びがあり、充実した毎日を送ることができています。みなさんも、「看護師として新たに何かにチャレンジしたい」「わからないことを学び直したい」と思ったら、時を逃さず、すぐに実行に移してください。

知識も経験も豊富な同期の仲間は 自分の将来の目標にもなります



看護管理学領域

高橋 詩穂さん

地域医療支援病院で産婦人科病棟、小児・泌尿器・形成混合病棟で看護業務に従事後、現在は特定妊婦や医療ケア児を中心とした訪問看護会社で非常勤スタッフとして勤務。

Q 大学院への進学を決めたのはなぜですか。

A 看護師として働き出して10年になります。臨床や後輩の指導の場面などで日々生じる疑問や葛藤に対し、自分の中で自信を持って答えを導き出せないことが増え、改めて看護学を学びたいと感じたからです。

Q 大学院への進学を決めたのはなぜですか。

A 8年に及ぶ師長生活で、多種多様な問題にぶつかってきました。その解決には実践知と理論を結び付けることが必要だと感じ、看護を学問として修めたいと考えました。また、新型コロナウイルス感染症が広がる厳しい状況の最中に、自分が最も大切にしたいものを突き詰めて考えたところ、自分の内面を磨き、よりよい看護につながる働き方をしたいと思い至ったことも決め手の一つです。

Q 横浜創英大学の大学院を選んだのはなぜですか。

A 私のバイブルである「現場を活かす看護マネジメント」(医歯薬出版)の著者・田中彰子先生がいらしたからです。働きながら学べるカリキュラムや、緑の多い環境で看護と向き合えることも魅力でした。

Q 大学院入学後の生活に対して、率直な感想をお聞かせください。

A 管理者業務が多忙な時期に大学院の課題が重なり、寝不足が続いてしまいます。体調管理に気を配り、隙間時間を上手に活用することが今の課題です。一方で、臨床で生じた疑問が授業で腑に落ちることが多く、やりがいにつながっています。

Q 同期の方々はどうのような存在ですか。

A バックグラウンドが異なるからこそ、ディスカッションで多様な意見を共有することができ、視野が広がります。私はパソコンが苦手なのですが、統計処理や資料のまとめ方一つとっても個性があり、大きな学びになります。

Q 大学院終了後の夢や目標を教えてください。

A 将来は管理業務のスキルを磨きたいと考えています。人の成長は、探求心や好奇心から始まると思うので、いくつになっても探求心を忘れず、人として成長し続けたいです。

職場では相談できない悩みでも 安心してディスカッションできます



看護管理学領域

池辺 恵さん

総合病院で救急外来とカテーテル検査室の師長として勤務。看護チームとして協働できる体制を整えながら、看護師の労務管理をはじめとするマネジメント業務を行う。

Q 大学院入学を検討されている方々にメッセージをお願いします。

A 働きながら学ぶには、自分の努力に加え周囲の協力が必要です。勇気のいる決断かもしれませんが、一歩踏み出せば見える景色が変わります。興味があるなら、ぜひチャレンジしてほしいと思います！

Interview

大学院での学びについて、 在学生にもお話を聞きました



大学院での学びが仕事に活かされる
ようになり自分の成長を実感しています

看護管理学領域 渡辺 美和さん

入学前は、山梨からの通学に若干の不安を感じていましたが、年間の時間制があり勤務調整がしやすく、先生方が働きながら学ぶことに協力的なため、仕事に支障なく1年が過ぎました。大学院での学びを現場で活かすことができるようになり、自分の成長を感じています。仕事との両立は大変ですが、大学院に進学して良かったと思っています。



仕事や家庭などライフスタイルに合わせて
学べる環境はとても充実しています

成人看護学領域 小峯 優花さん

私は看護師10年目を機に夢に向かってステップアップしたいと思い大学院への進学を決めました。仕事と学業との両立は大変な事ばかりではなく無理なく楽しく学ぶことが出来ています。現在出産も控えていますが、そうしたライフスタイルにも合わせて学べる環境はとても充実しており、進学してよかったと思っています。



大学院での学びを臨床で活かす機会も多く、
看護の素晴らしさを再認識しています。

看護管理学領域 新井 望美さん

仕事、家庭、育児、大学院と数足のわらじを履いて3年目になります。リサーチクエストが少しずつ明らかになり、研究の楽しさを噛みめています。また、大学院での学びを臨床で活かす機会も多く、「看護は実践の科学である」ことが経験を通して実感でき、看護の素晴らしさを再認識しています。小規模の大学院だからこそのきめ細やかなご指導がいただけることも魅力です。

学生サポートQ&A

研究に対する指導や支援体制について教えてください。

A 学生の研究課題について、指導教員が研究計画書の作成から指導します。また、指導教員以外の専門分野の教員の指導や支援が受けられる体制も充実しており、研究方法によっては、研究を深めていくうえで特に必要となってくる疫学や統計などの専門領域の指導体制が整備されています。

働きながら学ぶために、どのような配慮をしてもらえますか？

A 科目履修や授業計画は、基本的には学生の希望を受けて、平日夜間や土曜日を中心に計画することが可能です。集中講義の実施なども含め、可能な限り、学生が無理なく主体的に学修できるような環境を整備するよう心掛けています。

長期履修制度はありますか？

A 勤務と学業を両立させる学生などのために、入学時に申し出ることによって、修業年限を3年とすることができ長期履修制度があります。詳しくは、お問い合わせください。

実習について教えてください。

A 実習は大学病院で、2週間の予定で行います。それぞれの研究課題に応じて、実習内容を検討し、指導教員の指導の下に実習計画を作成して実施します。

奨学金と学費について教えてください。

A 学費等を貸与する各種奨学金制度(日本学生支援機構等)をご利用いただけます。学費は下記の表の通りです。

科目履修について相談することはできますか？

A 個人に合った学習プランを各教員がしっかりサポートします。わからないことは教員や企画入試課スタッフが質問・相談に応じます。

学費について

	入学金	授業料	施設設備費	計	2年間合計
1年次	100,000 円	720,000 円	140,000 円	960,000 円	1,820,000 円
2年次	—	720,000 円	140,000 円	860,000 円	

※この他、同窓会費(12,000円、入学時のみ)、傷害・賠償保険料等が必要となります。

※長期履修制度を適用しても授業料の合計は2年間で修了した金額と同じです。ただし、3年次は施設設備費70,000円と傷害・賠償保険料が必要となります。

学びたい領域について教員と直接相談できる

OPEN CAMPUS

7/17(日) 8/6(土) 10/23(日)
13:00 ▶ 15:00

お問い合わせ
ご予約

☎ 045-922-6105(企画入試課) ✉ daigakuin@soei.ac.jp

状況により変更となる場合があります。事前にご連絡をお願いします。
※入試相談は、随時受け付けています。

ACCESS MAP



■JR横浜線 十日市場駅から

- ・十日市場駅前バス停1番乗り場から《若葉台中央行き》(23系統)利用
📍郵便局前バス停下車 徒歩5分
- ・十日市場駅から徒歩20分

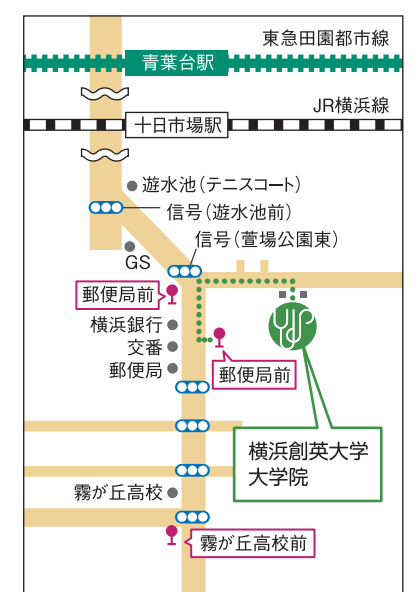
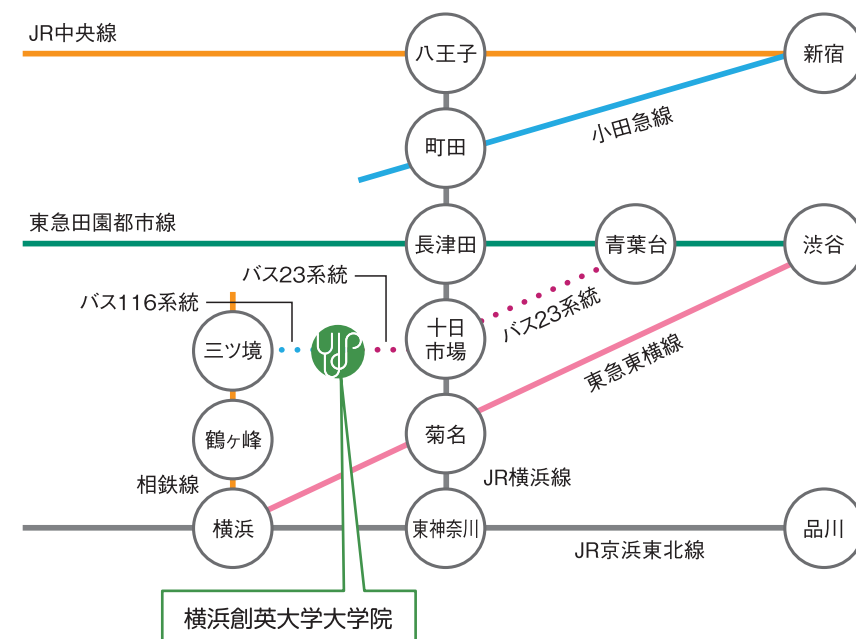
■東急田園都市線 青葉台駅から

- ・青葉台駅バス停8番乗り場から《若葉台中央行き》(23系統)利用
📍郵便局前バス停下車 徒歩5分

■相鉄線 三ツ境駅から

- ・三ツ境駅北口バスターミナルから《若葉台中央行き》(116系統・近隣公園前大貫橋経由)利用
📍霧が丘高校前バス停下車 徒歩15分

※郵便局前のバス停を越え、萱場公園東の信号を右に曲がり、正門からお入りください。



入試情報

〈募集人員〉 6名

〈出願資格〉

○一般選抜

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
又は当該年度末に卒業見込みの者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を
修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を
我が国において履修することにより、当該外国
の学校教育における16年の課程を修了した者

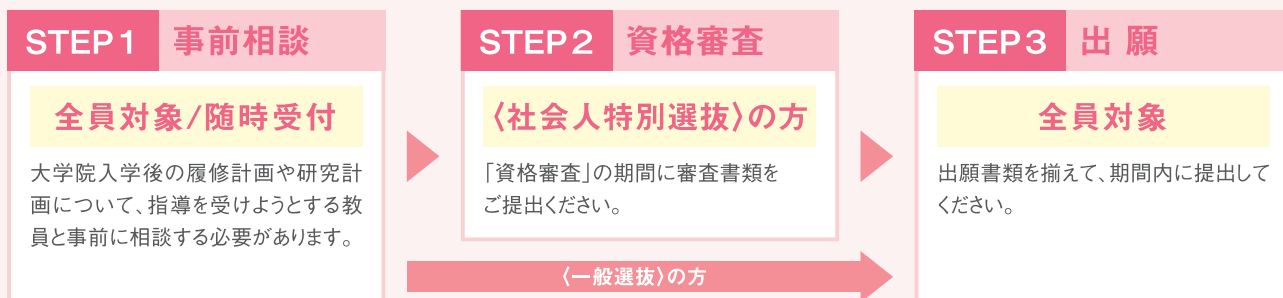
○社会人特別選抜

次の(1)～(3)のいずれにも該当する者

- (1) 看護師、保健師又は助産師の免許を有し、当該免許に関わる3年以
上の実務経験を有する者
 - (2) 入学時点で満22歳以上の者
 - (3) 本学が学校教育法第83条に定める大学を卒業した者と同等以上の
学力があると認めた者
- ※資格審査が必要になります

〈試験科目〉 専門科目・面接

出願までの流れ



	第Ⅰ期募集	第Ⅱ期募集	第Ⅲ期募集
資格審査	令和4年 8月9日(火)～9月1日(木)	令和4年 10月25日(火)～11月17日(木)	令和5年 1月5日(木)～1月26日(木)
出願期間	令和4年 9月13日(火)～9月21日(水)	令和4年 11月27日(日)～12月7日(水)	令和5年 2月9日(木)～2月20日(月)
試験日	令和4年 9月25日(日)	令和4年 12月11日(日)	令和5年 2月26日(日)
合格発表日	令和4年 9月30日(金)	令和4年 12月16日(金)	令和5年 3月3日(金)

※詳しくは募集要項をご覧ください。



学校法人 堀井学園

横浜創英大学大学院

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町1番地 TEL：045-922-6105(企画入試課)

E-mail：daigakuin@soei.ac.jp URL：http://www.soei.ac.jp

系列校

横浜創英大学

看護学部・こども教育学部

〒226-0015

横浜市緑区三保町1番地

横浜創英中学・高等学校

〒221-0004

横浜市神奈川区西大口28番地

横浜翠陵中学・高等学校

〒226-0015

横浜市緑区三保町1番地

京浜横浜幼稚園

〒221-0004

横浜市神奈川区西大口28番地

京浜保育園 パステル

〒221-0004

横浜市神奈川区西大口28番地